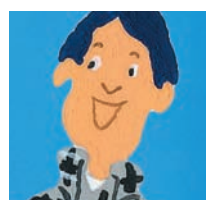
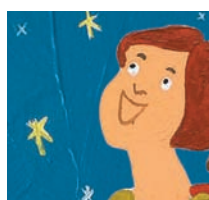
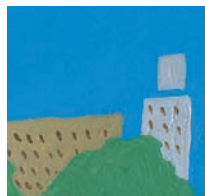


FFG

中間期ディスクロージャー誌 2007
財務データ・資料編



あなたのいちばんに。





親和銀行
取締役頭取
鬼木 和夫

ふくおかフィナンシャルグループ
取締役副社長
渋田 一典

ふくおかフィナンシャルグループ
取締役会長兼社長
谷 正明

熊本ファミリー銀行
取締役頭取
鈴木 元

ごあいさつ

平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

この度、平成19年度中間期ディスクロージャー誌「財務データ・資料編」を作成いたしましたので、ご案内させていただきます。

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（FFG）は、株式会社福岡銀行、株式会社熊本ファミリー銀行に加え、平成19年10月1日付で株式会社親和銀行を完全子会社として統合いたしました。

これにより、FFGは、福岡県、熊本県、長崎県を核に展開する3つの地域ブランド（銀行）を持ちながら、1つの経営スタイルを共有する広域展開型地域金融グループとして、営業・情報のネットワークを活かし、九州一円において質の高い金融サービスを提供することで、お客さま基盤の更なる拡大を図るという新たな飛躍へのステージに向け、その第一歩を踏み出すこととなります。

同時にスタートさせました『第二次中期経営計画』では、統合によるシナジー（相乗）効果を早期に実現すべく、事務・システムインフラの共同化をはじめ、グループ全体の経営資源を効率的に活用するとともに、新たな企業カルチャーの創造にも取り組み、規模・質の両面において競争力のある磐石な経営基盤を構築してまいります。

また、親和銀行の統合に際しての親和銀行に対する増資引受資金の調達並びにFFGの自己資本増強のために、平成19年9月に約600億円の新株式発行並びに株式売出を実施いたしました。FFGとしましては、グループを結集して第二次中期経営計画を達成することで、収益力、健全性をさらに向上させ、企業価値の向上を図ってまいります。

より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年1月
株式会社ふくおかフィナンシャルグループ
取締役会長兼社長 谷 正明

CONTENTS

FFG 中間期ディスクロージャー誌 2007

「財務データ・資料編」

02 ふくおかフィナンシャルグループについて

平成19年度中間期の業績ハイライト

- 04 ふくおかフィナンシャルグループ
- 05 福岡銀行
- 06 熊本ファミリー銀行
- 07 親和銀行

第二次中期経営計画

- 08 ふくおかフィナンシャルグループ
- 11 福岡銀行
- 12 熊本ファミリー銀行
- 13 親和銀行

リスク管理への取組み

- 14 リスク管理態勢
- 16 バーゼルⅡへの取組み
- 18 自己資本管理態勢
- 19 信用リスク管理態勢
- 25 市場リスク管理態勢
- 26 流動性リスク管理態勢
- 27 オペレーショナル・リスク管理態勢

29 コンプライアンスへの取組み

31 CSRへの取組み

32 企業集団の状況

財務データ編

- 33 ふくおかフィナンシャルグループ
- 66 福岡銀行
- 119 熊本ファミリー
- 166 親和銀行
- 212 開示項目一覧

会社概要

商 号	株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（英文名称 Fukuoka Financial Group, Inc.）
本 店 所 在 地	福岡県福岡市中央区天神2丁目13番1号
設 立 日	平成19年4月2日（月）
事 業 内 容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理およびこれに付帯する業務
資 本 金	1,247億円
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所および福岡証券取引所

■本誌は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
 ■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境に関する前提条件の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。